

医療従事者の新型コロナウイルス感染者の発生について

2020年8月4日(火)、当院に勤務する医療従事者1名が新型コロナウイルスPCR検査「陽性」と判明いたしました。

現在、当該職員は県調整本部から指示された医療機関へ入院をしています。

当該職員は限定された範囲で職務に従事しており、本人の行動範囲ならびに濃厚接触者全員(患者さん、職場の同僚)を特定し、PCR検査を実施するとともに対象エリアの消毒を行いました。

また、患者さんの安全確保に万全を期すために、8月10日(月)まで当該部署の業務を制限することいたしました。

今後は従来以上に患者さんならびに職員の健康状態を注意深く観察するとともに、感染防御の徹底を図り、倉敷市保健所と連携をとりながら感染拡大の防止に全力で努めてまいります。

なお、今後の情報につきましては、随時当院のホームページへ掲載して参ります。(ただし、当院ホームページ内お問い合わせフォームから今件に関してのお問い合わせをいただきましてもお答えいたしかねますので、ご了承ください。)

このたびは、皆さまにはご心配をおかけすることとなり誠に申し訳ございません。

皆さまにおかれましては、事情ご理解のうえ、引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。

2020年8月5日
倉敷成人病センター
病院長 梅川 康弘